

東京都  
あきる野市

霊園

## 稲足神社霊園

いなたりじんじゃれいえん

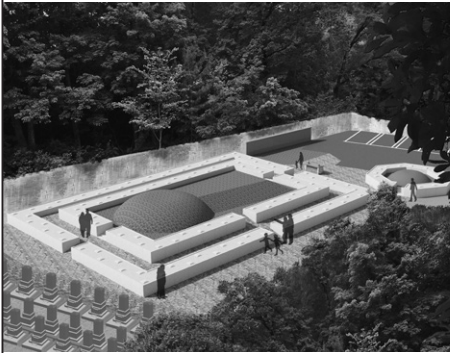
# 静謐な鎮守の杜に包まれた 全国でも稀な神社が守護する霊園

神社が鎮守の杜に設立した霊園が東京都あきる野市にある。  
神道崇敬者はもちろん、宗教不問、誰でも利用できる。  
永代祭祀の象徴「古墳型樹木葬」が年内完成の時を待つ。

深い緑と瑞々しい風光に抱かれたあきる野市に鎮座する稲足神社。「稲足神社霊園」は、神社を囲む鎮守の杜の中に広がっている公園型霊園である。神社が霊園を管理・運営するのはじつはレアケースだ。昭和の時代に入り、神道界に「神社霊園をつくろう」との機運が高まり、神社本庁の指導の下、2001（平成13）年同霊園が誕生した。



「永代家族墓」が整然と並ぶ四神の丘



広大な霊園敷地内に年内完成予定の前方後円墳と八角墳のシンボリックな造形の「古墳型樹木葬」(完成予想図)

深い緑と瑞々しい風光に抱かれたあきる野市に鎮座する稲足神社。「稲足神社霊園」は、神社を囲む鎮守の杜の中に広がっている公園型霊園である。神社が霊園を管理・運営するのはじつはレアケースだ。昭和の時代に入り、神道界に「神社霊園をつくろう」との機運が高まり、神社本庁の指導の下、2001（平成13）年同霊園が誕生した。

清々しい雰囲気の中には永代祭祀家族墓「四神の丘」、納骨堂に一般墓地、芝生墓地が整う。

四方の守護神、青龍・白虎・朱雀・玄武が石碑に描かれた「四神の丘」は家族4柱まで入れることのできる「永代家族墓」。納骨堂には骨壺で2柱が納められる。参拝は納骨堂の真上に建てられた御霊殿で行われる。永代家族墓と納骨堂の

### 古墳型樹木葬が誕生 神社が永代に護る

使用期間は30年間とし、その後は合葬される。また本年中に、霊園内最上部の墓域に、前方後円墳と八角墳の形をした2基の合葬墓が完成予定となっている。完成後は、神社が永代にわたり守護する決意を具現化した全墓域のシンボルになる。一般墓や芝生墓の利用者も、墓の撤去費と合葬墓の利用費を事前に納めることで、最後はここで合葬される。

「神道崇敬者にはここに神社霊園があることをぜひ知っていただき、初詣や七五三にお参りするようには、お墓としてお選びいただき参拝していただきたい」と、禰宜の小川修太氏は願う。

同霊園には都内近県のみならず、神道崇敬者が多いといわれる宮崎、鹿児島をはじめ全国から問い合わせが寄せられるという。稲足神社には境内社として「韋駄天尊」が祀られており、健脚健康祈願に訪れる人も多いという。鎮守の杜で健康長寿を祈りながら、大切な人のお墓参り。この上ない祈りの場所といえそう。

寛文9(1669)年現在の江東区亀戸に創建されたといわれる稲足神社。明治元(1868)年に亀戸香取神社の奉仕となり、昭和63(1988)年には独立した神社として現在の場所に遷座。面足尊(おもだるのみこと)・惶帳尊(かしこねのみこと)を祀る



「墓前祭祀」の場面

## 稲足神社霊園

東京都あきる野市菅生871

TEL.042-558-7776

受付時間 8:00~17:00(稲足神社社務所)

<https://www.inatari.or.jp/reien/>



関東のおすすめ霊園・納骨堂(10選)